



〔表紙の写真〕

「入学式で はいポーズ！」

# みぶ ぎがし

No. **196**

2021

R3

3月定例会

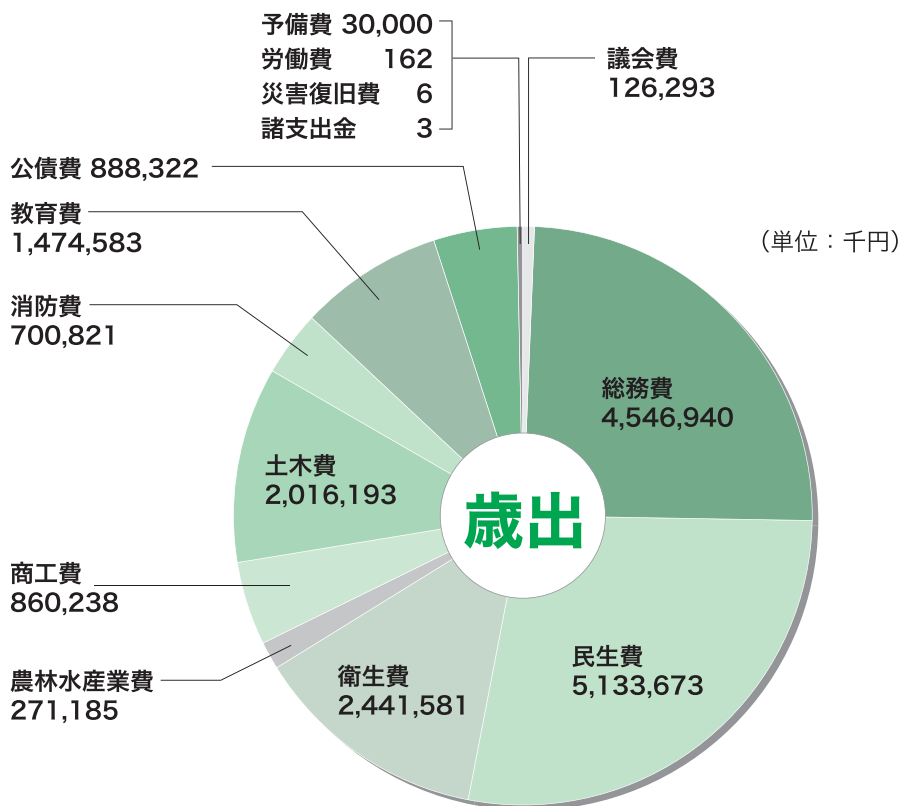
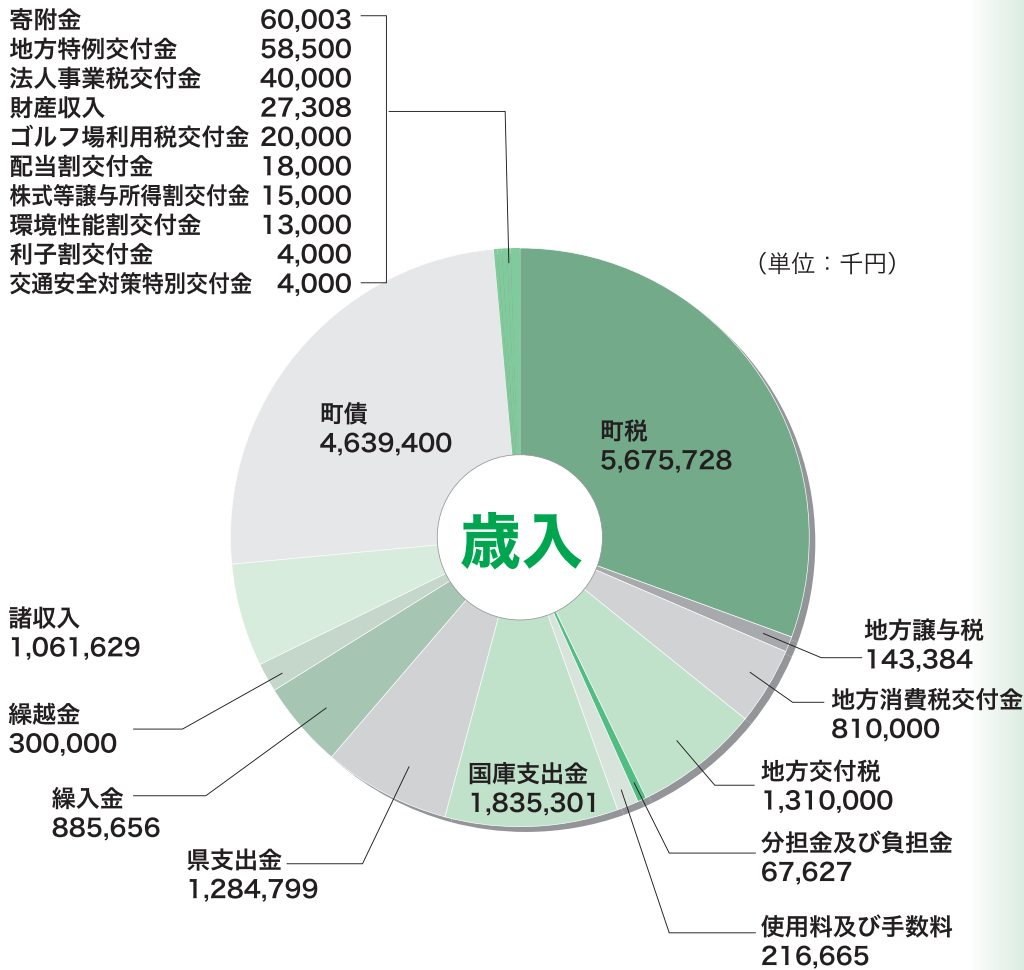
# 一般会計当初予算

## 184億9,000万円 (過去最大)

# 3月 定例会

# 令和3年度予算を決定

新型コロナウイルス感染症への対応とその後を見据えた新しい社会・生活スタイルを支える施策



# 令和3年度予算の概要

## 一般会計

歳入 歳出 それぞれ **184億9,000万円** (前年比126.3%)

町の未来のため、  
3つの事業に積極  
的に投資



新庁舎建設、清掃センターの基幹的設備改良工事、六美町北部土地区画整理事業の3大事業推進

## 国民健康保険特別会計

歳入 歳出 それぞれ **40億8,274万9千円** (前年比96.7%)

保健事業について、感染症対策に留意しながら実施を図るとともに、  
加入者への給付に対処できるよう予算を編成しています。



## 奨学資金特別会計

歳入 歳出 それぞれ **330万1千円** (前年比98.5%)

町立中学校の卒業生で高校に在学する人を対象に、奨学金を支給する  
制度です。



## 介護保険事業特別会計

歳入 歳出 それぞれ **33億4,114万1千円** (前年比107.5%)

新たに作成した「第8期介護保険事業計画」に基づき、保険給付の適  
正を図りながら、事業を進めます。



## 後期高齢者医療特別会計

歳入 歳出 それぞれ **5億326万6千円** (前年比96.8%)

後期高齢者健診、76歳到達者への口腔健診、人間ドック助成などの  
保健事業費などです。



## 水道事業会計

収益的収支 収益 6億7,756万1千円  
費用 5億2,405万5千円

資本的収支 収入 2億888万2千円  
支出 8億3,295万1千円

南部配水場更新事業、六美町北部土地区画整理事業にともなう配水管布設事業、  
重要給水施設配水管の耐震化事業などを予定しています。

## 下水道事業会計

公共下水道事業では、生活排水処理構想を基に、処理区域の拡大などを積極的に推進します。  
農業集落排水事業は、令和元年度から最終地区の旭町・星の宮地区の整備事業をおこなっています。

収益的収支 (2事業合算) 収益 16億546万5千円  
費用 14億104万5千円

資本的収支 (2事業合算) 収入 8億4,217万9千円  
支出 13億9,277万9千円

# 令和3年度予算を審査しました!

各会計新年度予算案について、「税金がどんなことに使われるのか、本当に必要な事業なのか」各常任委員会は3月3日から17日まで慎重に審査を行い、常任委員長が本会議で報告をしました。ここでは、各常任委員会で作された質疑の一部を抜粋、要約しています。

## 総務常任委員会



後藤委員長

委員長	後藤 節子
副委員長	落合 誠記
委員	江田 敬吉
〃	玉田 秀夫
〃	田村 正敏
〃	中川 芳夫

公共施設マネジメント事業の進捗は。



落合副委員長

答 老朽化が進んでいることでの見直しと新たな個別の施設計画と整合性を図り、更新を進めていきます。

自主防災組織の推移と防災士の人数、消防団員を何名確保したいのか。



玉田委員

答 自主防災組織は令和2年度に新たに6組織立ち上がり、防災士は86人です。消防団員は181人で条例定数の203人を目指して進めていきます。

令和3年度の目玉となる主力事業は何か。



江田委員

答 総合政策課所管では、庁舎が移転する壬生地区の跡地利活用の検討と、今後の壬生町の公共交通の在り方を計画策定していくことが目玉となる事業です。

地域公共交通形成計画策定事業は、デマンドタクシーの見直しとコミュニティバスを取り入れる方向性でいくのか。



中川委員

答 デマンドタクシーは、4月からウェブサイトでも予約ができるようにし、利用者増を図っていきます。バスに関しては、新庁舎を起点としたルートを検討中です。

デジタル推進政策の進捗は。



田村委員

答 外部委託のデジタル推進支援員に、行政手続きのオンライン化やAI・RPAの利用推進等のサポートをしていただきます。様々なオンライン申請により、来庁しなくても済む仕組みを作っていきます。

## 委員会での主な意見

- ◎公共施設等総合管理計画は、整合性をとりながらも総合的に選択と集中をし、しっかりと改訂を進めていただきたい。
- ◎デジタル化を活かして何ができるようになるかはアイデアの部分が非常に大切で、民間のアイデア等も入れながら進めては。
- ◎ゆうがおバスのゆうきが丘線をインターパークまで延ばした場合、需要が出てくるのではないか。壬生町民が上三川町方面に行く魅力的なルートも検討してはどうか。

教育民生常任委員会



戸崎委員長

委員長 戸崎 泰秀  
副委員長 市川 義夫  
委員 赤羽根信行  
小牧 敦子

新型コロナウイルスワクチンの接種の予定は。



市川副委員長

答 国から県を通しての情報が刻々と変化し、見極めながら準備を進めています。どんな状況になってもワクチン接種ができるようしっかりと準備していきます。

特殊詐欺対策電話機等購入費補助事業の内容は。

答 65歳以上の方が属する世帯を対象に購入費の2分の1を補助します。上限は5,000円です。世帯員の方が代わりに申請することができます。

CDグラウンドの代替として北・南のグラウンドを使用しているが、先を見据えた計画は。



赤羽根委員

答 壬生中学校や南部運動場の充実等をし、代替施設として活用していきます。先を見据えた計画を検討していきます。

個人番号カード交付事業で、交付率100%に向けた取り組みは。

答 令和3年2月1日現在で交付率21.4%です。マイナ・アシストという約5分で申請が完了するタブレットを導入する計画を進めます。

学校教育の現場で児童生徒に対する切れ目ない支援を。



小牧委員

答 幼稚園・保育園と小学校間では「すこやかシート」で情報共有をして個別の状況等を掴み、小中高校間では、個別の支援計画という同じフォーマットで情報共有をして、切れ目のない支援に活かしています。

女性活動推進事業で、力を入れていることと課題は。

答 社会制度や慣行等にとらわれず、自由意志で選択ができるような意識改革の啓発をしています。第2次壬生町男女共同参画プランの後期プランを、社会情勢の変化等を踏まえて策定するよう取り組みます。

委員会での主な意見

- ◎児童館について、新型コロナ禍で苦勞されていると思うが、利用者が増えるための運営方法を模索してはどうか。
- ◎清掃センターの、スプリングマットレス等の処理困難物について、自治会と連携して不法投棄防止の対策をしてはどうか。
- ◎住民基本台帳で、DVを受けている方や性同一性障害の方等の個人情報の取り扱いについて、より一層の工夫をしていただきたい。

建設経済常任委員会



遠藤委員長

委員長 遠藤 恭子  
副委員長 鈴木 理夫  
委員 大島 菊夫  
坂田 昇一  
田部 明男

ブロック塀等撤去費補助の  
予算はどのくらいか。



田部委員

答 1件あたり10万円を限度に3件を  
想定しています。

おもちゃのまち駅バリアフ  
リー化整備事業の概要を伺  
いたい。



鈴木副委員長

答 現在、栃木県、東武鉄道と協議し  
ており、エレベーター3基、駅構内  
のスロープ、障がい者対応型トイレ  
の設置を予定しています。令和4年  
度からの工事を検討しています。

スマートインターチェン  
ジの候補地は。



大島委員

答 整備箇所については、壬生パーキ  
ングエリアを中心に数カ所の候補を  
選定し、詳細に比較検討していきま  
す。

浄化槽設置補助は分家や中古  
住宅を購入した方でも対象に  
なるのか？



坂田委員

答 既に合併浄化槽の補助を受けてい  
る対象外ですが、単独浄化槽を新  
たに転換する場合は対象になり、宅  
内配管も認められます。



バリアフリー化が検討されるおもちゃのまち駅

委員会での主な意見

- ◎ふれあい女性センターの老朽化や機械の不具合等の修繕への取り組みを早急に進めてい  
ただきたい。
- ◎江川管理事業の水門整備工事は、秋の出水期に間に合わせていただきたい。
- ◎『商店街』という町としての魅力、地域としての魅力を広げていくことを応援する施策  
が必要である。

# 予算決議討論

(要旨)

定例会最終日の本会議において、各会計新年度予算案に対する採決に先立ち、賛成・反対の討論が行われました。

## 議案第31号 令和3年度壬生町一般会計予算決議について



**反対** いくつかの款項目に渡って予算を検討した結果、評価できるものもありますが、全体としてみると予算に見る町政の基本姿勢は、国や県の悪政押しつけに付き従ったものであり、是認できず賛成できません。

(田部明男議員)



**賛成** 町にとって必要不可欠な大規模ハード事業や新型コロナウイルス感染症への対応に注力し、将来を見据えた基盤整備を図る取り組みと、生活を支え安全安心を確保する取り組みの両面から着実に進めていく予算となっていることから賛成します。

(田村正敏議員)

## 議案第32号 令和3年度壬生町国民健康保険特別会計予算決議について



**反対** 国民健康保険を社会保障として位置付けず、自助と自己責任論を押しつける政府の施策を受け入れてつくられた予算を認めることはできません。

(田部明男議員)

**賛成** 厳しい財政状況の中、財源を確保しつつ住民の負担に配慮されており、国民健康保険制度の安定した運営と維持のための確に予算を編成されたものと見受けられることから賛成します。

(坂田昇一議員)

## 議案第34号 令和3年度壬生町介護保険事業特別会計予算決議について



**反対** 負担増に対して十分な対処を盛り込んでおらず、介護を保障する制度とは言えないと考え反対します。

(田部明男議員)

**賛成** 各介護サービスに対応した保険給付費が計上されるなど、いずれについても適正な予算措置がなされていることから賛成します。

(玉田秀夫議員)

## 議案第35号 令和3年度壬生町後期高齢者医療特別会計予算決議について



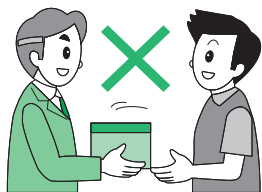
**反対** 後期高齢者医療制度そのものが高齢者を別枠に囲い込む差別的な医療体制であり、高齢者の命と健康を守ることはできないと考え反対します。

(田部明男議員)

**賛成** 高齢者の疾病予防、健康増進に寄与する事業を引き続き実施できる予算を編成している様子が伺え、制度の円滑な運営のための予算措置がなされていることから賛成します。

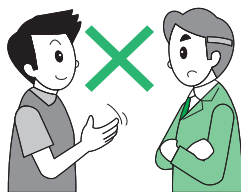
(大島菊夫議員)

## 三ない運動



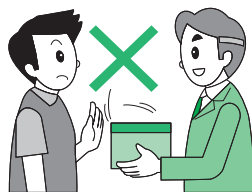
政治家は有権者に寄附を

**贈らない**



有権者は政治家に寄附を

**求めない**



政治家から有権者への寄附は

**受け取らない**

「贈らない、求めない、受け取らない」という「三ない運動」を行なっています。

政治家(候補者、立候補予定者、現に公職にある者)と有権者とのつながりはとても大切です。しかし金銭や品物で関係が培われるようでは、いつまでたっても明るい選挙に近づくことはできません。

# 寄附の禁止

# 3月定例会

令和3年第2回定例会は、3月2日招集され3月22日までの21日間の会期で開かれました。  
町長から提出された条例の制定1件、条例の改正12件、町道路線の認定等3件、指定管理者の指定4件、人事案件3件、補正予算8件、当初予算7件、議員提出議案1件が上程され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

## 条例

### 議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例を制定

公職選挙法の改正により、町村の選挙における立候補者に係る環境の改善を図るため、議員及び長の選挙に係る経費を公費負担できる対象が拡大されました。

これに伴い、本町においても新たに条例を制定することにより、選挙運動のうち「選挙運動用自動車の使用」、「選挙運動用ビラの作成」、「選挙運動用ポスターの作成」に係る経費が公費負担の対象となるものです。ただし、公費負担を受けることができるのは、供託金が没収とならない候補者に限られます。

本条例は、令和4年4月15日で作

### 都市計画税ゼロを継続

平成25年度から都市計画税ゼロを実施していますが、令和3年度も課税しない措置を継続するように、条例の改正を行うものです。  
本会議で審議の結果、賛成多数により可決しました。

### 敬老金の支給を見直し

敬老金の支給を、77歳の節目の年齢に達した方には現行通り5千円を支給し、78歳以上のすべての高齢者には、千円相当を毎年支給するように、支給対象の年齢と支給金額の見直しを行うため、条例の一部を改正するものです。  
本会議で審議の結果、賛成多数により可決しました。

本会議で審議の結果、賛成多数により可決しました。

### 介護保険条例を一部改正

令和3年4月から町介護保険事業計画が第8期に移行することに伴う、介護保険料基準額の改定と所得段階基準所得金額の改正、並びに税制改正の影響を踏まえた所得指標の見直しを行うものです。

主な改正内容は、  
①第8期の基準月額保険料について、現行から7百円増額し5千5百円とするもの。

②所得段階基準所得金額について、「介護保険法施行規則」が改正されることに合わせて、基準所得金額を変更することにより、境界層被保険者の負担軽減につながるため、改正を行うもの。

③税制改正の影響を踏まえた所得指標の見直しについて、介護保険料の負担水準に関して不利益が生じないよう、保険料に係る所得段階の算定方法について見直しを行うものです。

本会議で審議の結果、賛成多数により可決しました。

## 人事案件

### 教育委員会教育長を再任

令和3年4月1日をもって任期満了となる、たむらういち田村幸一氏（北小林）の再任に同意しました。

### 人権擁護委員の推薦に適任の意見

令和2年10月31日をもって辞任された、とだみつえ戸田光江氏の後任として前原まえばら純子氏（幸町一丁目）を推薦及び令和3年6月30日をもって任期満了となる、くめかわたけまさ糸川武正氏（上田）を再任として推薦することに適任と意見を付しました。





## 令和2年度 **補正予算** (令和3年3月定例会可決)

会計名等		補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計 (第9号)		△3億7,758万8千円	191億5,618万9千円	各事務事業の精査による過不足額の計上、新型コロナウイルス感染症への対応、国の補正予算に対応する新たな事業の追加、国・県補助事業の確定に伴う減額などを見込んだもの。 ・ 行政事務デジタル化推進事業 2,473万円 ・ 障害者自立支援給付事業 4,330万8千円 ・ 清掃センター管理運営事業 909万円 ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金事業 560万円
特別会計	国民健康保険 (第4号)	△8,277万4千円	41億7,921万8千円	年度末を迎えることから、歳入歳出見込額について精査したもの。 ・ 一般療養給付費負担金 △7,000万円 ・ 特定健康診査等事業 △487万3千円
	奨学資金 (第1号)	△60万1千円	275万円	事業費の確定によるもの。 ・ 奨学資金補助金 △60万円
	介護保険事業 (第4号)	1,748万5千円	32億7,510万2千円	年度末を迎えることから、歳入歳出見込額について精査したもの。 ・ 地域密着型介護サービス給付費負担金 789万1千円 ・ 介護予防サービス給付費負担金 528万9千円
	後期高齢者医療 (第2号)	△4,760万8千円	4億7,399万3千円	年度末を迎えることから、歳入歳出見込額について精査したもの。 ・ 広域連合納付金 (徴収保険料) △4,516万8千円 ・ 後期高齢者健康診査等事業 △113万9千円
水道事業会計 (第2号)	収益的収入	△1,623万3千円	6億6,190万9千円	営業収益の手数料等及び各項目の所要額の精査によるもの。
	収益的支出	539万9千円	5億5,951万3千円	
	資本的収入	△990万8千円	1億8,615万9千円	事業費の確定及び配水施設整備費等の減額によるもの。
	資本的支出	△2億5,494万3千円	4億698万円	
下水道事業会計 (第3号)	収益的収入	△2,417万2千円	15億9,344万9千円	営業収益の使用料等及び各項目の所要額の精査によるもの。
	収益的支出	△4,783万3千円	13億9,549万8千円	
	資本的収入	△145万2千円	10億3,316万3千円	事業費の確定及び各項目の所要額の精査によるもの。
	資本的支出	△516万9千円	15億8,500万7千円	

## 令和3年度 **補正予算** (令和3年3月定例会可決)

会計名等		補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計 (第1号)		1億2,691万8千円	186億1,691万8千円	新型コロナウイルス感染症の対応に要する経費並びに新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業を計上したもの。 ・ 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金【歳入】 1億755万6千円 ・ 高齢者等新型コロナウイルス感染症検査助成事業 162万5千円 ・ 新型コロナウイルスワクチン接種臨時推進事業 9,225万5千円 ・ 商工業振興補助事業 2,300万円

### 陳情の審査結果

3月定例会で、審査の終了した陳情は次のとおりです。

不採択になったもの



#### 令和3年陳情第1号

#### 核兵器禁止条約に署名・批准を求める陳情

(核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書を国に提出するよう求めるもの)

#### 令和3年陳情第2号

#### 国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める陳情

(緊急に20人程度で授業ができるよう、教職員増と教室確保を国の責任で行うことなどについて国に意見書を提出するよう求めるもの)

# 議案に対する賛否状況

## 3月定例会

※赤羽根信行議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	後藤節子	田部明男	戸崎泰秀	遠藤恭子	小牧敦子	坂田昇一	玉田秀夫	田村正敏	中川芳夫	江田敬吉	市川義夫	鈴木理夫	大島菊夫	落合誠記
議案第1号	壬生町議会議員及び壬生町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について (公職選挙法の改正に伴い議員及び長の選挙運動に係る経費の公費負担を行うため新たに条例を制定するもの)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	壬生町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について (会計年度任用職員がその任用形態や任用手続きに応じた方法でサービスの宣誓を行うことができるよう条例を一部改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	壬生町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について (新型コロナウイルス感染症の防疫作業に従事した職員に対し特殊勤務手当を支給する規定を新たに設けるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	壬生町都市計画税条例の一部改正について (市街化区域における税負担の軽減を図るため都市計画税を令和3年度も引き続き課税しないように条例を一部改正するもの)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第5号	壬生町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正について (特定教育・保育施設での食事の提供における費用の徴収範囲を見直すため条例を一部改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	壬生町敬老年金等給付条例の一部改正について (敬老金の支給対象年齢と支給金額の見直しを行い条例を一部改正するもの)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第7号	壬生町介護保険条例の一部改正について (介護保険料基準額の改定と所得段階基準所得金額の改正並びに税制改正の影響を踏まえた所得指標の見直しを行うもの)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第8号	壬生町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について (指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令が交付されたことに伴い条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	壬生町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について (指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令が交付されたことに伴い条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	壬生町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について (指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令が交付されたことに伴い条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	壬生町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について (指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令が交付されたことに伴い条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	壬生町道路占用条例の一部改正について (道路法施行令及び県道路占用料徴収条例の改正に合わせ占用料の改定を行うもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	壬生町農業集落排水処理施設の管理に関する条例の一部改正について (農業集落排水使用料の賦課徴収業務を水道事業に委託することについて条例を一部改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	壬生町道路線の認定について (15路線の町道認定について議会の議決を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	壬生町道路線の変更について (3路線の変更について議会の議決を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	壬生町道路線の廃止について (2路線の廃止について議会の議決を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	指定管理者の指定について (町内2箇所の学童保育施設に指定管理を導入するにあたり社会福祉法人壬生町社会福祉協議会を指定管理者とすることに議会の議決を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	指定管理者の指定について (町内3箇所の学童保育施設に指定管理を導入するにあたり公益社団法人壬生町シルバー人材センターを指定管理者とすることに議会の議決を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	指定管理者の指定について (壬生町こども発達支援センタードリームキッズの指定管理期間が令和3年3月31日をもって満了となることから社会福祉法人壬生町社会福祉協議会を指定管理者とすることに議会の議決を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	指定管理者の指定について (壬生町就労支援施設むつみの森の指定管理期間が令和3年3月31日をもって満了となることから社会福祉法人壬生町社会福祉協議会を指定管理者とすることに議会の議決を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

## 議案に対する賛否状況

※赤羽根信行議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	後藤節子	田部明男	戸崎泰秀	遠藤恭子	小牧敦子	坂田昇一	玉田秀夫	田村正敏	中川芳夫	江田敬吉	市川義夫	鈴木理夫	大島菊夫	落合誠記
議案第21号	壬生町教育委員会教育長の任命について (田村幸一氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (前原純子氏を推薦することに議会の意見を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (桑川武正氏を推薦することに議会の意見を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和2年度壬生町一般会計補正予算(第9号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和2年度壬生町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和2年度壬生町奨学資金特別会計補正予算(第1号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	令和2年度壬生町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	令和2年度壬生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和2年度壬生町水道事業会計補正予算(第2号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和2年度壬生町下水道事業会計補正予算(第3号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和3年度壬生町一般会計予算決議について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第32号	令和3年度壬生町国民健康保険特別会計予算決議について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和3年度壬生町奨学資金特別会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和3年度壬生町介護保険事業特別会計予算決議について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和3年度壬生町後期高齢者医療特別会計予算決議について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和3年度壬生町水道事業会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和3年度壬生町下水道事業会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和3年度壬生町一般会計補正予算(第1号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	壬生町議会会議規則の一部改正について(議員提出) (標準町村議会会議規則の一部改正にない会議規則の一部改正を議員の発議により上程するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

## 1月臨時会

令和3年第1回臨時会は1月29日に開かれました。  
町長から提出された補正予算1件、議員提出議案1件の2議案が上程され、  
いずれの議案も原案のとおり可決しました。

### 議員提出議案

### 故 榎井 聰 氏の逝去に関する追悼の決議

議長の要職に就き、議会運営や議会改革に率先して取り組まれるなど、壬生町発展に  
尽くされた故榎井聰議員の急逝を哀悼し、決議するものです。

## 議案に対する賛否状況

※赤羽根信行議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	後藤節子	田部明男	戸崎泰秀	遠藤恭子	小牧敦子	坂田昇一	玉田秀夫	田村正敏	中川芳夫	江田敬吉	市川義夫	鈴木理夫	大島菊夫	落合誠記
発議第1号	追悼決議(議員提出) (故榎井聰議員が町発展に尽くされた功績をたたえとともに哀悼の意を捧げるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	令和2年度壬生町一般会計補正予算(第8号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 令和2年度 補正予算 (令和3年1月臨時会可決)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計(第8号)	8,836万6千円	195億3,377万7千円	新型コロナウイルス感染症の対応に要する経費を計上し編成したもの。 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金【歳入】 4,823万6千円 ・新型コロナウイルスワクチン接種対策費補助金【歳入】 2,322万5千円 ・新型コロナウイルスワクチン接種臨時推進事業 7,868万6千円 ・新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金事業 960万円

ここが聞きたい

一般質問

Q & A

新

# 新型コロナウイルスワクチンの接種計画の概要は

副町長

## スケジュールが確定次第接種券を発送します



遠藤 恭子 議員

接種ができるよう関係機関と協議を進めています。

**民生部長** 家族のご協力が難しい方にはタクシー料金の補助等を検討しています。

**健康福祉課長** 障がいのある方には施設での対応が可能かどうかも含め、個別事情に応じて対応を検討していきます。

**問** 集団接種が不可能な場合、個別接種も検討されると思うが条件はあるのか。

**健康福祉課長** 早期に集団免疫をつけるために、集団接種を基本とします。ただし、基礎疾患等の個別の事情に応じて、個別接種ができるように調整したいと考えています。

**問** ワクチン接種は、あくまでも個々の判断に委ねられると思うが町の考えはいかがか。

**副町長** 町として、正しい情報を発信し、また、国・県・町のそれぞれのコールセンターについて周知して、町民の皆様の判断に役立つよう努めます。

**問** ワクチン接種のスケジュールと概要は。また、接種券の発送時期と予約コールセンターの詳細は。

**副町長** 65歳以上の方への接種を4月以降に開始できるように準備しており、ワクチン供給と、接種スケジュールとが確定した時点で、接種券を発送する予定です。コールセンターは、専任職員と人材派遣職員を配置し、3月16日から開設しています。

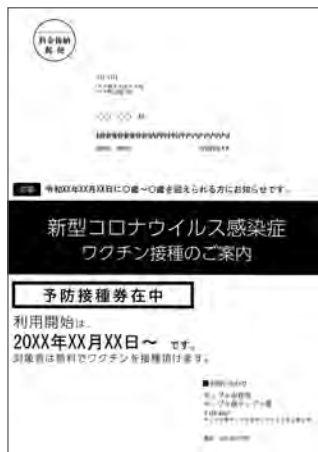
**問** 移動手段が必要な高齢者の移動支援についての策はあるのか。また、障がいのある方への対応はどうか。

**副町長** 土日にも接種日を設け、家族のご協力を得て会場にお越しいただけるようになります。

また、個別接種の実施についても町医師会と準備をしています。さらに、施設入所者等は、施設内で嘱託医による

**問** 接種会場の確保及び集団接種への対応は。問診記入時や、接種後の待機時等、密にならない対策は。

**副町長** 保健福祉センターにプレハブ施設を増設し密にならないように、また、靴の脱着を不要にして利便性や安全性と感染対策も考慮した会場とします。また、来場時から接種後経過観察まで段階的に進み、円滑に行なえるように準備を進めています。



随時発送予定のワクチン接種の案内とクーポン券（サンプル）

ここが聞きたい

一般質問

Q & A



# ロナワクチン接種会場への交通手段の充実を

## 民生部長 移動支援について検討しています



田部 明男 議員

**問** 県が発表する感染情報を待つのではなく、必要な情報を公開することが大切ではありませんか。

**民生部長** 県から町に詳しい情報は入ってきていません。詳細を聞こうとしても、情報が得られないのが現状です。

また、学校名の公表については、誹謗中傷が起きないように、公表等はしていません。

## 町営住宅の家賃減免を

**問** 町営住宅の家賃減免については、きちんと入居者の皆さんに周知を徹底する必要がある、減免する制度はありますか。

**建設部長** 家賃の算出は年度当初に行いますが、壬生町営住宅条例第18条において、家賃の減免または徴収の猶予をすることができると定めており、年度途中での病気や災害により収入が変化した場合においても、入居者の収入状況

に応じて、家賃の柔軟な対応を可能としています。入居者の皆様が安心して住み続けられるように制度の適切な運用を心掛けます。

質の減免または徴収の猶予をすることができると定めており、年度途中での病気や災害により収入が変化した場合においても、入居者の収入状況

**問** 自分で接種会場に行けないひとのために、デマンドタクシーの特別運行などを、考えたらどうですか。

**民生部長** 移動支援を検討していく中で、デマンドタクシーについても検討しています。

**問** 接種が進まない場合、「接種会場一か所」や「町民が自分で会場へ行く」など、当初の計画を見直すことを考えていますか。

**民生部長** 現在、集団接種が円滑に実施できるよう、医療従事者等の確保など協議を進めています。また、個別接種についても、実施について町医師会と協議を進めています。計画の見直しについては、接種が実施された後でも、途中で見直すなど、状況に応じ、的確かつ柔軟に対応したいと考えています。



ワクチン接種の会場運営訓練の様子=町ホームページより

ここが聞きたい

一般質問

Q & A

# 農

## 村環境の保全対策と新たな振興策は

副町長 多面的機能支払交付金事業により農村環境を守っていきます



坂田 昇一 議員

人・農地プランの実質化のため、全地域で農地の在り方を明確にする話し合いを開催しました。今後は、農地の借り手・貸し手双方の意向を確認し、計画的な集積・集約を推進します。

**問** 農村環境の保全対策における活動状況と今後の展開は。

**副町長** 現在6つの組織で、

多面的機能支払交付金事業による活動として、水路等の草刈り、泥上げ、遊休農地対策、地域の子供たちを招いての生き物調査等、豊かな農村環境を後世につなぐ取組みをしています。他の地域においても積極的に支援し組織の立ち上げを図っていきます。

**問** 農村地域における空き家の有効活用との考えと新規就農者の現状と対応策は。

**副町長** 農村地域の空き家を新規就農者や外国人農業労働者の居住先として活用できるよう推進していきたくと考えています。

新規就農者数は、毎年度5〜9人で苺生産での就農を中心に推移しています。令和2年度より県の産地人材育成確保事業で、栽培技術の指導や農地等経営資源の取得を支援する取組みが始まりました。令和3年度は、新たに新規就農支援サイトを開設し、就農

希望者の迎え入れをPRしていきます。

**問** 農作物や人家への被害が深刻な問題となる有害鳥獣対策は。

**副町長** 有害鳥獣の住みかを無くす取組みとして、多面的機能支払交付金事業により、遊休農地の農地への復元や、藪となった水路敷きの伐採などを支援しています。

**問** 調整区域内農地の規制緩和により想定される事業効果は。

**農業委員会事務局長** 農地取得等に係る下限面積の引下げを行うことで、新規就農者の増加が見込まれ、空き家と絡めた特例の設定では、移住・定住が促進され、空き家や遊休農地の活用及び解消につながるということが考えられます。

**問** 農地の担い手への集積対策の現状と課題支援策は。

**副町長** 担い手規模拡大推進事業及び農地中間管理機構事業による農地の貸し借りの推進をしています。

また、圃場整備事業を推進し、下稲葉地区約200畝の整備に加えて、上稲葉地区や安塚地区などで新規地区の推進を図っています。さらに、令和2年度には



人・農地プラン稲葉地区座談会の様子

ここが聞きたい

一般質問

Q & A

W

with&アフターコロナの財政を問う

総務部長

積立てを残しながら将来の予算編成に備えます



落合 誠記 議員

つていますが、今までの経過から、延長等の見直しがあるものと考えています。

フードバンク活動の普及促進を求める

問 ①本町における食糧支援のメニューと成果を伺う。

②イベント等でのフードドライブ&フードパントリーの開催、併せて災害備蓄品の更新間近の食品のフードバンクへの提供について見解と対応を伺う。

②健康ふくしまつりにおいて平成29年度からフードドライブを実施しています。フードバンクや食品ロスの削減について、今後総合的に調査・研究していきたいと考えています。

問 ①感染症対応地方創生臨時交付金の本町への交付額と対象の事業を伺う。  
② 地方税や社会保険料、個人住民税等の減収による影響と対応を伺う。  
③ 財政措置を伴う公共施設等適正管理推進事業等への対応を伺う。

総務部長

①本町の交付額は

5億9,224万円です。新生児ウエルカム臨時応援金給

付事業、医療介護従事者応援事業、感染対策医療提供体制構築事業、公共施設安心安全確保事業等があります。  
②個人住民税は令和2年度当初予算と比較して10%を超える減額、法人住民税は1.6%程度の減額、固定資産税においては微増、地方消費税交付金は微増となる見込みです。

③公共施設等適正管理事業債の期限が令和3年度までとな

民生部長

①壬生町社会福祉協議会において、食料等を提

供する「フードサポーター事業」を実施しており、登録事業者数は78事業者、利用実績は平成30年度が54件、令和元年度が18件、令和2年度が2月時点で16件です。

新型コロナの地方財政への影響

- 法人住民税など法人関係税の大幅減収
- 各種地方税・社会保険料の減収・支払い猶予
- 地方消費税・地方消費税交付金等の減収
- 令和3年度以降の法人住民税、個人住民税、固定資産税の減少

緊急時の自治体財政の運営

- 住民・事業者・地域の実態把握
- 国の財源措置の正確な理解と活用
- 財政調整基金等の取崩
- 財政調整基金→減債基金→特定目的基金(改廃による財政調整基金への組み入れ)
- 予算の組み替え
- 事業の見直し・延期・中止にともなう減額補正による一般財源の確保
- 翌年度以降の財政収支・財政指標の適時適切な予測

森 裕之「市民と議員のための自治体財政」より

ヤ

ングケアラールへの支援について町の考えは

民生部長 早期発見・早期対応に努め 子供たちの人権を守ります



小牧 敦子 議員

**問** ヤングケアラーの支援の必要性についての考えはいかがか。

**民生部長** 町では、支援を必要とする児童等に対し、協議

する場として「要保護児童対策地域協議会」を設置しています。

子供の人権を守るという意味からも、ヤングケアラーへの支援を行う必要があると認識しています。

**問** 研修や講演会など普及啓発の取り組み、早期発見・早期対応、関係機関との連携はどのようか。

**民生部長** 小・中学校では、

悩みや困り事について把握するためアンケートを行い、教育相談を実施しており、これらの情報を基に早期発見・対応に努めます。

また、児童虐待等と同様に関係機関と連携協力し、可能

性がある年齢層の児童・生徒について、早期発見・対応に努めるとともに周知啓発を充実したいと考えています。さらには、令和3年度から設置する相談支援包括化推進員を活用し、多機関協働による支援体制を構築したいと考えています。

町の事業のスリム化と見える化

**問** 現在の職員数と事業量のバランスはいかがか。

**総務部長** 平成三十年以降

は規定員数を確保しており、短時間勤務の再任用職員などを増員・活用して対応することで、業務量とのバランスを適正に図っています。

**問** 現在、各課で作成されている公共施設管理計画を包括的に示すものはありますか。また、施設別行政コストを示し、町民一人当たりのコストや類似団体との比較などを町民にわかりやすく説明することはいかがか。

**総務部長** 公共施設マネジメント事業については、現行の

公共施設等総合管理計画を個別施設計画に伴い実施する点検・診断や対策の内容等を反映させたうえで改定するため、結果的に包括的な内容になると考えます。

また、施設別行政コストや町民一人当たりのコストなどのセグメント分析についても作成を進めており、引き続き町民にわかりやすい財政書類の公表を目指していきます。

○ヤングケアラーとは

慢性的な病気や障がい、依存症などを抱える家族の世話をしている18歳未満の子どもや若者。勉強時間が充分取れない、孤独やストレスを感じるなどの困り感がある。



ここが聞きたい

一般質問

Q&A

商

# 店街の再生に壬生町の責任

経済部長

特色ある商業のまちづくりを基本施策としています



江田 敬吉 議員

**問** 商店街の再生には複合的な要件整備が必要ですが、考えを聞かせてください。

**都市計画課長** 計画としてはあるのは、宇都宮・栃木線から国谷駅前までの県道を拡幅整備し、国谷駅西口を広場として整備することを考えています。

**問** 鉄道利用の促進と4つの駅間の人的交流を活発にすべきですが対策は。

**経済部長** 壬生地区、おもちゃのまち地区、それぞれで、若者たちや商店、銀行の方などを交えた組織を立ち上げ、商店街活性化の取り組みなどを行っており、その中で検討していきたいと思えます。

**問** 衰退を続けてきた商店街の再生について壬生町の基本政策を聞きたい。

**経済部長** 事業者の持続的発展を図り、地域住民にとって利便性の高い商業環境をめざし、後継者の育成、地域と連携した商店街の活性化、商工会の支援、新たな商業活動の展開などを基本方針として取り組んでいます。

**問** 東武鉄道の沿線開発と4つの駅前通りを重点にした商店街形成が重要と思うがどう判断されますか。

**経済部長** 現時点では、駅前に商店街をつくる計画はありません。消費者にとっては多様な購買の方法があることも考慮しながら、今後の政策について検討します。

**問** 県の消費動向調査では、居住地での消費支出が軒並み落ち込み、壬生町民の町内での消費支出も、総支出の30%となっていますが相違ありませんか。

**経済部長** 2018年の1世帯あたりの年間消費支出額の平均は約310万8千円となります。地元購買率は36.8%であり、年間地元購買金額は約114万4千円です。

**問** 町の責任で駅前に駐輪場の設置と管理が必要です。

**経済部長** 管理については、日常的な自転車の整理整頓や清掃を実施し、公共施設として適切な管理をしています。



# 議長に玉田秀夫氏を選出

令和3年第2回壬生町議会定例会（3月22日）において、議長の辞職に伴う選挙が行われました。選挙の結果、議長に玉田秀夫氏を選出しました。



議長  
玉田 秀夫

## 議会運営に誠心誠意取り組む

このたび、令和3年第2回壬生町議会定例会におきまして、議員各位のご推挙を賜り、第50代壬生町議会議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、感激するとともに、責任の重さを痛感していると

ころでございませう。議長として、全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

私たち議会に求められるものは、町民の皆様選ばれた議員が執行機関との真摯な議論により、町政の諸課題の解決に邁進し、安全で

安心なまちづくりを行うことでありませう。国際的にも環境問題や災害対策、医療問題など多くの問題を抱えておりますが、これらの問題は我々が住んでいる地域の身近な問題でもありませう。

現在、壬生町においても新型コロナウイルス感染症が、町民の皆さまの日常生活や経済活動などに甚大な影響を及ぼし、特に子どもたちへの教育や高齢者・子育て中の家庭への支援が急務であり、より一層町民に寄り添う施策が望ま

れております。正にSDGs（持続可能な開発目標）にもあるように、誰一人取り残さないための施策が急務であります。

壬生町に生まれて67年間、地域の皆さまに生まれ苦楽を共にしてまいりました。

これからも、町の発展と町民福祉のため誠心誠意、取り組む所存でございませうので、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

# 閉会中の継続調査を報告



議会閉会中に行われた常任委員会の所管事務調査について  
定例会初日の本会議において、常任委員長が報告しました。

## 教育民生常任委員会

### GIGAスクール構想の 取組み状況について

当委員会では議会閉会中において「GIGAスクール構想の取組み状況について」の調査を実施しました。

まず、学校教育課より、資料並びに教育現場での映像をもとに、①児童用端末と教師用端末の違いとOSについて②オンライン授業を実践するまでの取り組み③学びの保証のための工夫④今後の端末の活用⑤今後の課題について、それぞれ説明を受けました。

ハード面では、国の構想に従い、校内LAN配線工事が完了して高速通信対応になり、教師用と児童生徒用のノートパソコンの配備が完了したとの説明がありました。経常的な経費として、ICT支援員派遣費用、トラブルに対応するテクニカル派遣費用とコールセンター費用、アップデートや年次更新費用を予定しているとの説明を受けました。

ソフト面では、教育委員会において指導主事が管理者ア

カウントで全体を管理し、現場の情報教育担当者の月例定例会で操作の研修とともに、より効果的な活用法について情報共有しているとの説明を受けました。家庭環境、障がい、学校へ行けない児童生徒へは、個別に丁寧に対応をしているとの説明がありました。

教育民生常任委員会

委員長 戸崎 泰秀



## 建設経済常任委員会

### 六美町北部土地画整理 事業の現状について

当委員会では、議会閉会中において「六美町北部土地画整理事業の現状」についての調査を実施しました。

地理的に良好である当地区が賑わいのある中心市街地の一つになり、さらに魅力ある選ばれる町となるために重要な施策となることから、本事業の取り組み状況等について調査しました。

建設部都市計画課から説明を受けたのち、区画道路及び調整池の整備状況、並びに文化財調査状況、既存住宅の移転先の見学を行いました。

設備費が国庫補助金の対象となる都市計画道路が4路線入っており、昨年は国からはば要望に近い当初内示額が示されました。次年度以降も十分な配分を頂けるのか、県、町の予算措置も含めて注視していく必要があるとのことでした。

また、商業施設用地の企業誘致の現状は、引き続き商業施設の希望スケジュールを見

据え、随時協議、調整をするとのことでした。

地元の方や、地権者のご理解とご協力が必要不可欠です。近隣住民や睦小学校の児童等に対し、引き続き通学路の安全や歩行者の安全確保等、子ども達を守っていくための対策を取るよう要望いたしました。

建設経済常任委員会

委員長 遠藤 恭子



# TOWN VOICE

●●●●●●●●●●  
 町民の方の声を  
 紹介します  
 ●●●●●●●●●●

**自** 然の中でのびのび遊ばせることができる、「わんぱく公園」は魅力的です。元気に遊ぶ子供達の姿を見ることができます。また、地域の方々が、ボランティアで小学校の登下校時に一緒に歩いてくださり、通学路の危険な場所に立って誘導してくれるので安心です。

みぶ町の  
 ここが好き



こんな町に  
 なってほしい

さかもと み え こ  
**坂本 美恵子** さん  
 (3児子育て奮闘中)

**子** 供からお年寄りまで幅広い年代の方が、スポーツを楽しめる場所があると嬉しいです。

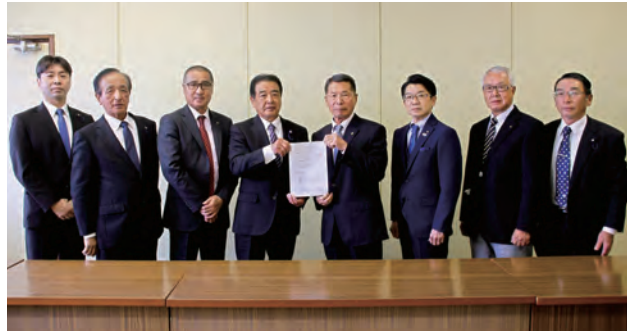


**優良議会として表彰**  
 全国町村議会議長会から当町議会が、地域の振興発展及び住民福祉の向上のため、議会の活性化に努めてきた功績を称えられ、去る2月9日に表彰を受けました。

## ICT (情報通信技術) 化に向け、議長へ中間答申を提出

議会運営委員会では、議長からの諮問である「ICTを活用した議会運営」の具体的な方策について協議を重ねてきました。その結果として、「タブレット端末の導入」、「ウェブサイトの充実」、「新議場システム等の活用」を推進すべきであるとの中間答申を議長へ提出しました。

その後、全員協議会において、議会としてICT化を図る方針とし、今後は導入に向けた具体的な検討を進めることを確認しました。



### 議会広報特別委員会



後藤委員 坂田委員 遠藤委員長 田部委員 戸崎副委員長

皆様のご協力のもと、新しい生活様式が定着し、新型コロナウイルスワクチン接種事業が始まりました。  
 三月議会では、新年度予算等が決議され、三大事業及び全町民への円滑なワクチン接種が実施されます。  
 温かくやわらかい体、深い呼吸が免疫力を高め、感染・重症化を防ぎます。日頃からウイルスへの備えを一人一人が心がけて参りましょう。

後藤節子

編  
 集  
 後  
 記

## 議会に対する、疑問・質問をお寄せください。

皆様から議会に対しての、疑問・質問がありましたら、下記のとおり先まで、お手紙、FAX、メールでお寄せください。可能な限り「議会だより」、「議会報告会」で回答します。 ※お送りの際は、お名前、ご連絡先を必ずご記入ください。